

株式会社 F J コンポジット

想像の世界を創造する



【本社工場】

事業内容

世界中の顧客に対してサービスを提供しており、世界に開かれた千歳市に事業の本拠地を置いてグローバルに事業展開しています

弊社は2015年に千歳市に進出したベンチャー企業です。炭素、セラミックス、金属などの異種材料を自在に組み合わせ、新しい複合材料から製品を創造する企業です。主な用途は次世代自動車（EV、FCV）、5G通信、エネルギー（PEFC、RFB）などの主要部品となります。全ての製品は独自開発によるオンリーワンの技術により製造され、海外販売比率も40%と高いです。大きな市場を獲得できる性能と価格を有する製品を開発しています。

主要取引先（納品先・販売先）

住友電気工業(株)、京セラ(株)、LG電子、Santier、Kostecsys

認証・受賞・資格等

- ・ISO9001
- ・2014年 中小企業優秀新技術・新製品賞 優秀賞（りそな財団）
- ・2015年 ものづくり日本大賞・経済産業大臣賞
- ・2017年 発明大賞・文部科学大臣賞

独自の技術



【S-DBC（回路基板）】

EVなどの電気自動車のパワー半導体の絶縁回路基板として使用されます。SiNセラミックスにスパッタリングとホットプレスを利用して製造するセラミックス絶縁回路基板は、オンリーワン技術で世界最高の性能と価格を実現しております。

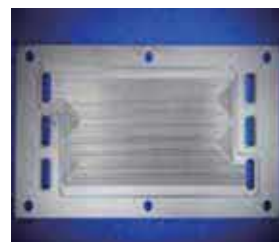
当社の強み



【S-CMC（ヒートシンク）】

EVなどの電気自動車のパワーカードのConductive Spacerに作用されます。銅とモリブデンを一体化したヒートシンクは、350W/mKの高熱伝導率と、8ppm/°Cの低熱膨張率を実現しております。

今後の展望



【カーボンセパレータ】

次世代自動車となる燃料電池車のPEFC用セパレータ板を安価に量産しております。炭素粉末と樹脂からなるセパレータ板は燃料電池（PEFC）用として、高い生産性と低コストを実現できました。今後ともユーザーのご要望に応じた試作を請け負います。

	設備名	メーカー名	能力・型式・ワークサイズ等	台数
主要設備	真空ホットプレス		1000℃対応 40トン	3
	スパッタリング装置		大型、小型 10(-5)Pa、200*200mmサイズ	2
	W-EDM	FANUC他		5
	樹脂成形プレス		最大1000トン、300トン、150トン、60トン、40トン	6
	NCプライス		80,000rpmスピンドル	2

Company info

株式会社FJコンポジット

代表者／代表取締役 津島 栄樹
 設立年／2002年 2月
 資本金／1億4,500万円
 売上高／1億6,000万円（2020年5月期）
 従業員数／16名（うち正社員 16名）

TEL 0123-29-7034

FAX 0123-29-3035

所在地／〒66-0099
 千歳市柏台南2-2-3

URL／<https://www.fj-composite.com>
 連絡担当者／代表取締役 津島 栄樹
 E-Mail／tsushima@fj-composite.com

